



Weekly 第173号

個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近の介護関連ニュース(ダイジェスト版)をお届けします。今週号は2020(令和2)年9月23日(水)から27日(日)までの5日間。詳細は厚生労働省や各団体のHPなどで確認してください。**赤字は重要ニュース**。推進協HPで過去分を読めます。

■アビガン 10月中にも承認申請へ 富士フロンティア化学が発表(9月23日)

富士フイルム富山化学は新型インフルエンザ治療薬「アビガン」について「臨床試験で新型コロナウイルス感染症肺炎の病状改善効果が確認できた」と発表。10月にも厚労省に製造販売承認を申請する見通し。156人を対象とする臨床試験で肺機能などの改善が進み、PCR検査で陽性から陰性になるまでの日数が短縮したという。

■外国人の新規入国を順次受け入れ 菅首相が明言(9月25日)

菅義偉首相は政府の新型コロナウイルス感染症対策本部で「検査をしっかりと行い、日本人外国人を問わず、できる限り往来を再開する方針で臨む」として外国人の入国制限を順次緩和する考えを示した。10月1日から対象国を拡大し、ビジネスや就労、留学などの中長期滞在(3カ月以上、観光を除く)を目的とする外国人の新規入国を順次認める。現在、政府は159国の入国を制限。欧米企業から「制限が厳しすぎる」と批判が出ている。

■厚労省・概算要求 新型コロナ対策費は金額明示せず(9月25日)

厚労省は2021年度(令和3年度)予算の概算要求をまとめた。社会保障費の自然増分や新型コロナ感染症関連対策費については「変動が大きく現時点では明示できない」として事業項目のみを盛り込み、要求額を示さない「事項要求」ととどめた。現時点の予算規模は今年度当初予算34億円増の3兆9895億円(一般会計ベース)だが、最終的には過去最大だった今年度予算を大幅に超える見通し。注目の不妊治療には151億円の助成事業を計上。介護関係度では介護ロボットやICT、IoTの活用、介護データ基盤整備、就職支援貸付制度の創設などを要求している。